

あ げ お 議会 だより

あなたにほんきをおくるまち



上尾市

主な内容

- 平成28年第1回臨時会
議長・副議長就任あいさつ …………… 2ページ
新体制でスタート …………… 2～4ページ
- 平成27年12月定例会
審議された主な議案 …………… 5ページ
委員会審査、討論 …………… 6～8ページ
議会改革、今議会で決まった人事 …………… 9ページ
提出議案とその結果 …………… 10ページ
市政に対する一般質問 …………… 11～15ページ
委員会活動 …………… 16ページ



いざ、勝負!

寒い体育館の柔道教室。

稽古に励むのは、小学生、中学生の子どもたちです。

準備体操の後、寝技、投げ技の稽古を繰り返し行います。

乱取りは実践を想定した真剣勝負。

寒さなんて何のその、体にギュッと力が入ります。

先生の指導に応える、未来の三四郎、やわらちゃんたちです。

第175号

平成28年(2016)
2月号

発行/上尾市議会
編集/議会報編集委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町3-1-1
電話048-775-9467

議長・副議長 就任あいさつ



議長
田中 守



副議長
新井 金作

市民の皆様には、平素より市政並びに市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

私たちは、1月8日の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、正副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さを痛感しております。これから私たちの持てる力をすべて出し切り、公正かつ円滑な議会運営に誠心誠意努めて参りますので、よろしく願い申し上げます。

さて、今、人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、政府と地方公共団体が一体と

なって取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することを目指した地方創生が謳われております。この実現には「まち・ひと・しごと創生」という合言葉のもと、将来に夢や希望を持てる、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを進めていかなければなりません。これは、私たち地方議会人にとりましても、何にも増して、緊急かつ重要な課題となっております。

このような中、正副議長に就任いたしました私たちでございますが、二元代表制の一翼を担う存在としてしっかりと行政に対するチェック機能を果たすこと、市民の皆様のご要望を公正かつ厳粛に受け止め提言していくこと、議員の権能を活かし政策力を高めていくこと、この3つが私たちにとって最も必要なことではないかと考える次第でございます。

市議会といたしましては、上尾に住んで良かったと思える魅力あるまちづくりを市民の皆様と共に、今後も進めて参りたいと考えておりますので、引き続き、ご指導・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様のみまますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

第1回臨時会 新体制でスタート

1月8日、改選後初めての臨時会が開かれました。この議会では、正副議長の選挙、各常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、上尾市選挙管理委員・同補充員の選挙などを行いました。また、市長提出議案として「監査委員の選任について」の1件を審議し、原案のとおり同意しました。

議長に田中守議員 副議長に新井金作議員

臨時会では、はじめに田中守議員が臨時議長となり議長選挙を行い、続いて新議長により副議長選挙を行いました。結果、第48代議長に田中守氏（新政クラブ）、第44代副議長に新井金作氏（新政クラブ）が選出されました。

議長選挙の結果

- 田中守議員（新政クラブ） 18票
- 糟谷珠紀議員（共産党） 5票
- 無効票 7票
- ※投票総数 30票

副議長選挙の結果

- 新井金作議員（新政クラブ） 18票
- 秋山もえ議員（共産党） 5票
- 無効票 7票
- ※投票総数 30票
- 田中守議長は、昭和20年生まれ、市議当選5回。第42代、第47代議長、議会運営委員会委員長などを歴任。
- 新井金作副議長は、昭和35年生まれ、市議当選3回。健康福祉常任委員会委員長を歴任。

各常任委員会委員長などを決定

上尾市議会では、議案審査を行うために4つの常任委員会を設けています。議員は、今後2年間、常任委員として所管部門に属する事務についての調査や議案、請願などの審査に当たります。

総務常任委員会（8人）

〈所管事項〉 市政の企画・調整、

- 広報・広聴、財政、市税、財産管理、市有建築物の建築・修繕、防災・危機管理、交通・防犯など
- 委員長 星野良行（新政クラブ）
- 副委員長 渡辺綱一（新政クラブ）
- 委員 新道龍一（新政クラブ）
- 委員 平田通子（共産党）
- 委員 深山 孝（無党派）

- 委員 戸野部直乃 (公明党)
- 委員 嶋田一孝 (新政クラブ)
- 委員 町田皇介 (フォーラム)

文教経済常任委員会 (7人)

- 〈所管事項〉 環境保全、廃棄物、農業・商工業の振興、学校教育、生涯学習、スポーツ振興など
- 委員長 小川明仁 (新政クラブ)
 - 副委員長 糟谷珠紀 (共産党)
 - 委員 斎藤哲雄 (新政クラブ)
 - 委員 尾花瑛仁 (フォーラム)
 - 委員 新井金作 (新政クラブ)
 - 委員 井上 茂 (フォーラム)
 - 委員 橋北富雄 (公明党)

都市整備消防常任委員会 (7人)

- 〈所管事項〉 都市計画、市街地整備、建築行政、開発行政、公園・緑地、道路・橋りょう、上水道、下水道、河川、消防行政など
- 委員長 池野耕司 (フォーラム)
 - 副委員長 道下文男 (公明党)
 - 委員 浦和 三郎 (フォーラム)
 - 委員 池田達生 (共産党)
 - 委員 秋山かほる (無党派)
 - 委員 小林守利 (新政クラブ)
 - 委員 田中 守 (新政クラブ)

健康福祉常任委員会 (8人)

〈所管事項〉 福祉全般、子育て

支援、青少年、介護保険、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、健康増進、生活保護など

議会運営委員会 (10人)

- 委員長 前島るり (公明党)
 - 副委員長 秋山もえ (共産党)
 - 委員 田中一崇 (新政クラブ)
 - 委員 新藤孝子 (共産党)
 - 委員 大室 尚 (新政クラブ)
 - 委員 鈴木 茂 (フォーラム)
 - 委員 野本順一 (新政クラブ)
 - 委員 長沢 純 (公明党)
- 議会運営のため議員間の意見調整を行い、会期、議事日程など議会を円滑に進行させるとともに、議会に関する条例・規則などの審査に当たります。

議会報編集委員会 (8人)

定例会や臨時会の委員会審査の

- 委員長 大室 尚 (新政クラブ)
- 副委員長 浦和 三郎 (フォーラム)
- 委員 平田通子 (共産党)
- 委員 星野良行 (新政クラブ)
- 委員 前島るり (公明党)
- 委員 秋山もえ (共産党)
- 委員 嶋田一孝 (新政クラブ)
- 委員 道下文男 (公明党)
- 委員 小林守利 (新政クラブ)
- 委員 池野耕司 (フォーラム)

内容、議決結果など市議会の動きを市民の皆さんにお知らせする「あげお議会だより」の編集に当たります。

一部事務組合協議会議員

- 委員長 斎藤哲雄 (新政クラブ)
- 副委員長 鈴木 茂 (フォーラム)
- 委員 新道龍一 (新政クラブ)
- 委員 田中一崇 (新政クラブ)
- 委員 尾花瑛仁 (フォーラム)
- 委員 小川明仁 (新政クラブ)
- 委員 戸野部直乃 (公明党)
- 委員 池田達生 (共産党)

地方公共団体の事務の一部を効率よく広域で処理するために、一部事務組合を設けることができま

す。上尾市が構成団体となつている一部事務組合は二つあり、その組合議会に一定数の議員が選出されていきます。

埼玉県都市競艇組合協議会議員 (15団体、定数28人)

小林守利 (新政クラブ)

上尾、桶川、伊奈衛生組合協議会議員 (3団体、定数12人)

- 斎藤哲雄 (新政クラブ)
- 新藤孝子 (共産党)
- 浦和 三郎 (フォーラム)
- 渡辺綱一 (新政クラブ)
- 道下文男 (公明党)

議会選出の監査委員

市監査委員(定数3人)のうち、議会選出の監査委員として嶋田一孝議員(新政クラブ)を選任することについて同意を求められ、全会一致で同意しました。

嶋田一孝議員は、昭和22年生まれ、市議当選3回。議会運営委員会委員長、建設水道消防常任委員会委員長などを歴任。

選挙管理委員

上尾市選挙管理委員と同補充員の任期が、今年2月2日で満了となるため、その選挙が行われました。結果は次のとおりです(敬称略)。任期は、平成28年2月3日～平成32年2月2日です。

- 選挙管理委員
 - 日水正敏 鈴木 博
 - 小澤康雄 前島義光
- 選挙管理委員補充員
 - 大木保司 大場玲子
 - 濱野秀彦 本田直子

※2～3ページで、議員名の下の()は所属党派です。正式な会派の名称は、4ページ「各会派の構成」をご参照ください。正副委員長以外は議席番号順です。

各会派の構成

新政クラブ (12人)

○小林 守利 新道 龍一
田中 一崇 斎藤 哲雄
小川 明仁 星野 良行
大室 尚 新井 金作
渡辺 綱一 嶋田 一孝
野本 順一 田中 守

上尾政策フォーラム (6人)

○町田 皇介 尾花 瑛仁
浦和 三郎 鈴木 茂
井上 茂 池野 耕司

公明党上尾市議団 (5人)

○橋北 富雄 戸野部直乃
前島 るり 長沢 純
道下 文男

日本共産党上尾市議会議員団 (5人)

○糟谷 珠紀 新藤 孝子
平田 通子 池田 達生
秋山 もえ

会派に属さない議員 (2人)

深山 孝 秋山かほる

※○は会派の代表を示し、代表以外は議席番号順です。

各種附属委員会等議会選出委員名簿 (平成28年1月8日現在)

- 上尾市総合計画審議会 (5人)
戸野部直乃、鈴木 茂、秋山 もえ
野本 順一、小林 守利
- 上尾市地域創生総合戦略審議会 (4人)
平田 通子、浦和 三郎、嶋田 一孝
道下 文男
- 上尾・伊奈広域行政協議会 (10人)
斎藤 哲雄、尾花 瑛仁、新藤 孝子
星野 良行、新井 金作、渡辺 綱一
野本 順一、長沢 純、田中 守
池野 耕司
- 上尾市土地開発公社理事 (2人)
野本 順一、橋北 富雄
- 上尾市介護保険事業計画等推進委員会 (2人)
鈴木 茂、秋山 もえ
- 上尾市地域医療に関する懇話会 (6人)
平田 通子、大室 尚、長沢 純
秋山かほる、小林 守利、池野 耕司
- 上尾市国民健康保険運営協議会 (6人)
田中 一崇、大室 尚、深山 孝
秋山 もえ、道下 文男、町田 皇介
- 上尾市鉄道輸送力増強推進協議会 (5人)
田中 一崇、星野 良行、新井 金作
長沢 純、田中 守
- 上尾市空家等対策協議会 (4人)
新道 龍一、平田 通子、道下 文男
井上 茂
- 上尾市環境審議会 (3人)
斎藤 哲雄、糟谷 珠紀、橋北 富雄
- 上尾市都市計画審議会 (5人)
斎藤 哲雄、尾花 瑛仁、池田 達生
長沢 純、小林 守利
- 上尾市上下水道事業審議会 (5人)
大室 尚、戸野部直乃、嶋田 一孝
井上 茂、糟谷 珠紀
- 上尾市スポーツ推進審議会 (3人)
大室 尚、町田 皇介、橋北 富雄
- 社会福祉法人上尾市社会福祉協議会理事 (1人)
田中 守
- 高崎線輸送力増強推進協議会 (1人)
田中 守
- 上尾地区暴力排除推進協議会理事 (1人)
田中 守
- 上尾地方防犯協会 (1人)
田中 守
- 上尾市表彰審査会 (2人)
新井 金作、田中 守
- 上尾市健康づくり推進協議会 (1人)
前島 るり
- 上尾市子ども・子育て会議 (2人)
前島 るり、秋山 もえ
- 上尾市地域福祉推進協議会 (2人)
前島 るり、秋山 もえ
- 上尾市民生委員推薦会 (2人)
前島 るり、秋山 もえ
- 上尾市農業後継者育成確保推進対策協議会 (1人)
小川 明仁
- 上尾市廃棄物減量等推進審議会 (2人)
小川 明仁、糟谷 珠紀
- 上尾市立小・中学校通学区域検討協議会 (2人)
小川 明仁、糟谷 珠紀
- 上尾市消防賞じゅつ金等審査委員会 (1人)
池野 耕司
- 上尾市上尾道路対策協議会 (12人)
田中 一崇、浦和 三郎、鈴木 茂
池田 達生、秋山 もえ、新井 金作
嶋田 一孝、道下 文男、秋山かほる
糟谷 珠紀、小林 守利、池野 耕司

(議席順)

Pick Up

平成27年12月定例会 審議された主な議案

12月定例会で審議した議案は、市長提出議案及び諮問が23件、議員提出議案が4件の計27件で、このうち24件を原案のとおり、可決・異議なき旨答申しました。また、9月定例会で閉会中の継続審査として、決算特別委員会に付託した平成26年度各会計歳入歳出決算議案など7件についても原案のとおり認定・可決しました。

議案第72号 平成27年度上尾市一般会計補正予算(第3号)

平成27年度上尾市一般会計補正予算を可決

歳入歳出補正額 1億1298万2000円

○ふるさと納税の寄附額の増加に伴う事務経費を増額

ふるさと納税制度による寄附額が、当初の見込みを大幅に上回ったため、お礼品代などの事務経費を増額

○保育所などに入所する第3子以降の保育料を無料化

埼玉県の多子世帯保育料軽減事業の実施に伴い、保育所などに入所する第3子以降の保育料を無料化し、多子世帯における経済的負担を軽減

○文化財マップの作成

子どもたちの郷土愛を育むため、文化財マップを作成し、小学3年生以上に配付するほか実際にコースをめぐる事業を実施



ふるさと納税のお礼品



文化財をめぐる事業の様子

議案第79号 上尾市税条例等の一部を改正する条例の制定について

猶予制度の見直し、3級品たばこの特例税率の段階的廃止など

地方税法の改正に伴い、猶予制度の見直しにより条例に委任された事項を定め、市たばこ税の特例税率を段階的に廃止するほか、個人番号等の記載について条例に規定

※その他の議案名や議決結果については、10ページ「平成27年12月議会定例会提出議案とその結果」をご参照ください。

委員会審査から

総務、文教経済、都市整備消防、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

文教経済常任委員会

補正予算 (仮)中央図書館の不動産鑑定料などを計上

〈メモ〉 複合施設として基本設計の検討を進めている(仮)中央図書館の不動産鑑定料と物件補償調査業務委託料を計上。

委員 基本設計の進ちよく状況について伺いたい。

答 平成 27 年 9 月 24 日に基本設計の契約を行い、基本構想に沿って進めている。上尾市公共施設等総合管理計画との整合性や起債の関係などを合わせて検討しているところである。

委員 なぜ 12 月補正で不動産鑑定などの費用を計上するのか、理由を伺いたい。

答 平成 28 年度に予定している実施設計に合わせて、地権者の納

得を得ながら用地買収を進めたいので、補正予算を計上した。平成 29 年度までの時限措置である公共施設最適化事業債を可能な限り活用したいため、実施設計を平成 28 年度までに完了し、平成 29 年度早期に工事着手したいと考えている。

委員 事業スケジュールについて伺いたい。

答 平成 27 年度に基本設計、28 年度に用地買収と実施設計を行い、29 年度に工事着手し、31 年度にオープンの手続きである。

総務常任委員会

補正予算 ぐるっとくん再編のための費用を計上

〈メモ〉 平成 28 年 2 月からの市内循環バスぐるっとくんの再編に伴う費用を計上。

委員 ぐるっとくん再編の具体的な内容について伺いたい。

答 路線は 6 路線から 9 路線へ変更し、本数は 69 本から 96 本に増やす。循環を細分化したことで、一路線にかかる時間が短縮できることになる。

委員 路線の変更や増便について、市民への周知方法を伺いたい。

答 広報あげおや市のホームページ、事務区の回覧などで広く市民に周知したい。



市内循環バスぐるっとくん

都市整備消防常任委員会

その他 丸山公園の指定管理者を指定

〈メモ〉 上尾丸山公園、自然学習館、バーベキュー場の管理に關し、指定管理者を指定する。

委員 自然学習館は、市が委嘱した協力員などが配置されているが、今後の待遇について伺いたい。

答 現在、自然学習館には市が委嘱している自然学習協力員、天体関係の相談員と協力員が合計 15 人配置されている。市の規則では、



上尾丸山公園

週に 2 日までしか活動できないなどの制約がある。市の委嘱が 3 月末で終了することから、次の指定管理者には、雇用形態や活動内容などについて柔軟な形でお願いしたいと考えている。

委員 施設の一括管理による利用者の利便性について伺いたい。

答 一括管理することで、上尾丸山公園や自然学習館それぞれに出されていた利用者からの要望を、どちらかを主たる窓口とし、連絡を取り合いながら対応できるようにしていきたい。また、バーベキュー場についても同様に、主となる窓口を位置付け、相互の連絡体制を整えて対応していきたいと考えている。

健康福祉常任委員会

補正予算
第3子以降の保育料
を無料に

〈メモ〉第3子以降の保育料無料化実施に伴う事業費を計上。

委員 第3子の保育料が無料になるとのことであるが、市の負担額について伺いたい。

答 保育料減免の総額は、430万5000円で、国庫補助金が1282万6000円、県補助金が2153万2000円であるので約870万7000円が市の負担となる。

委員 第3子の保育料無料化の対象者数について伺いたい。

答 149名が対象となる。

市長提出議案に
対する賛成討論

要旨

平成27年度上尾市一般会計補正予算について、ふるさとあげお応援事業は、市の創意工夫により寄附額が大幅に上回ることから増額計上しており、大いに称えられるもので、寄附者の志を十分に汲んだ活用を望む。第3子以降の保育料無料化と郷土愛育成事業は、次代を担う子ども達を健全に育成

し、郷土を愛する心と意識を醸成することを願う賛成する。(仮)中央図書館整備事業では、地権者に対し早期に根拠ある価格を提示し用地買収を進めるべく物件調査委託料が計上されている。複数の選択肢から最適な候補地として選ばれたことに理解を示し、文教経済常任委員会からの提言書、公共施設マネジメントと対峙して市民が愛して誇れる図書館施設を整備することを強く願い、賛成する。

市長提出議案に
対する反対討論

要旨

平成27年度上尾市一般会計補正予算について、(仮)中央図書館整備事業においては、変更点の詳細や経緯について議会に説明し、その後に予算を提案すべきである。また、複合化となり図書館部分が縮小されるが、基本設計の概要が明らかにされていない。市民に情報を公開し、建設地を含め市民の声を聴いてほしいので、不動産鑑定および物件調査の予算に反対する。図書館本館の移転新築計画は市民の同意を諮らず場所を決定し、市民不在のまま進められている。さらに、用地取得予定年度が1年早まり、市民が望む図書館につい

ての議論を尽くさないまま押し進めており、用地取得のための鑑定料、調査料について反対する。

平成27年度上尾市一般会計補正予算、上尾市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について、上尾市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について、上尾市税条例等の一部を改正する条例の制定については、マイナンバー制度の実施に伴うもので、国民の情報を集積・管理して徴税を強化し、社会保障給付を抑制する。多大な経費がかかり、個人情報を流失の危険にさらす。マイナンバー制度の中止を求め、反対する。

上尾市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について、市長の任命制にすることは、農家の代表機関としての権限を奪い、農地の最適化や、流動化のみを行う行政の下請け機関に変質させるものであり、反対する。

公の施設の指定管理者の指定について、現在の雇用者を、指定管理者に委ねるのは、自然学習館での事業を安定的に継続・発展させていく視点が欠けており、サービス低下になると考え反対する。

決算審査

決算議案など7件を認定・可決

決算特別委員会では、平成27年9月定例会で閉会中の継続審査として付託された平成26年度一般会計、特別会計、水道事業会計の決算認定議案と他1件を含む合計7件を、9月28日～10月2日に、委員会を4日間開催し、慎重に審査を行いました。審査では、①予算執行の適合性②予算に対する収入・支出の妥当性③次年度以降の改善点等について④の3項目を基本方針として慎重な審査を行い、いずれも原案のとおり認定・可決しました。

委員長からは「今後の地方財政は、高齢化社会が進行し、社会保障関係経費の自然増などが見込まれる他、公共施設等インフラの更新への対応が喫緊の課題であり、引き続き厳しい財政状況が予想される。税収をはじめ歳入の確保や受益者負担の適正化、限られた財源の重点的配分と経費支出の効率化に努め、市民が安心・安全に暮らせるまちづくりのため、引き続き最大限の努力を期待する」との意見・要望がありました。

決算反対討論

要旨

平成 26 年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定について、国が、法人税の復興増税を 2 年で中止する一方で、復興財源として個人住民税均等割を 500 円引き上げ、約 5500 万円の市民負担を強いることになったので反対する。市民ギャンブル使用料の値上げと、市役所ギャンブルの有料化は市民の文化活動への足かせになりかねないので反対する。マイナンバー制度導入のための予算執行は、個人情報保護への不安や制度導入への疑問が噴出する中では見送るべきであり反対する。上尾市・本宮市友好交流事業で、ゆるキャラ同士の結婚式に 90 万円以上の費用をかける必要があったのか疑問であるので反対する。同和対策関連予算は、2002 年に同和対策事業特別措置法が失効して 13 年が経過しているが、今なお法的根拠のない同和事業が実施されているので、縮小、廃止を求め反対する。Jアラートシステム装置の保守点検委託料は、警報システムづくりなどを通じ、国民を有事に備えさせ、戦争が始まるような雰囲気づくりに利用される危険がある

るので反対する。保育所複合施設建設費は、2 つの保育所を統合することを前提に進められ、待機児が多い中、定員を 10 名減らして 1 園無くすことは到底認められないことから反対する。次世代自動車インフラ整備事業の電気自動車用急速充電設備は、無料で電気を提供する必要はなく、原発事故後も放射能汚染がとどまることのない中、東京電力からの電気供給を増やすことから反対する。学力向上支援事業は、国や県も学力テストを行っており、他の教育環境整備のために使われるべきと考え反対する。(仮)中央図書館整備事業は、市民の意見を聞くことなく建設予定地の選定、測量を実施したことは、大変問題があると考え反対する。歳出全体にわたり、消費税増税の影響を受け、市民負担増につながったことから反対する。

は大きく、市民への負担が増大したので反対する。経営総務課一般事務費と下水道資産台帳整備事業の委託料は、将来的に公営企業会計に移行していくための予算執行であるので反対する。

上尾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、消費税増税の影響と、介護保険サービス利用料に 2 割負担を導入するためのシステム改修費が含まれていることから反対する。

上尾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、消費税増税の影響と、マイナンバー制度の導入のための費用も予算執行されているので反対する。

上尾市水道事業会計決算の認定について、上尾市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について、98%の世帯が値下げになったことは嬉しいことであるが、大口径、大量使用者の料金が大幅に負担軽減されていなければ、もう少し使料収入があった。また、未処分利益剰余金が約 41 億円あり、これらを活用し、さらなる値下げも十分可能である。消費税増税分を使用料に転嫁したことにより、市民負担が増大したことから、反対する。

12 月定例会の動き

12月14日	本会議 開会、議案の上程、 提出議案の説明、提出議案に対する質疑、 委員会付託
12月15日	委員会 総務常任委員会 都市整備消防常任委員会
12月16日	委員会 文教経済常任委員会 健康福祉常任委員会
12月17日・18日・21日	本会議 一般質問
12月25日	本会議 委員長報告、討論、 採決、議員提出議案の上程、採決、閉会

議 会 改 革

議会改革特別委員会では、11名の委員で議会活性化について協議を重ねてきました。平成24年6月に同委員会が設置されて以来、41回の委員会と20回の作業部会、3回の全員協議会を開催しました。これまでの実施項目について概要をお知らせします。

● 一般質問に「一問一答式」の導入

一般質問の質問方式に一問一答式を導入し、一問一答式、複合式、一括式の選択制としました。また「上尾市議会一般質問実施要領」を平成26年11月に制定しました。

● 政策討論の場の設置

政策討論会を開催するために必要な事項を定めた「上尾市議会政策討論会実施要綱」を平成26年12月に制定しました。

● 常任委員会の活性化

所管事務調査を随時開催し、本会議での委員長報告の中で視察報告を実施しました。

● 議決事件の追加

議決すべき事件として上尾市総合計画の基本構想を定め「上尾市議会の議決すべき事件に関する条例」を平成27年12月に制定しました。

● 当初予算資料として事業ごとの詳細を明示

当初予算資料として、事業の概要や目的、根拠、事業費の内訳など詳細を示した「事業別政策説明資料」を導入しました。

● 請願の審査順の変更

請願者の傍聴を考慮し、付託議案に関連のない請願の審査を委員会で最初に審査することになりました。

● 議案に対する賛否の公開

ホームページ、議会だよりに、議案に対する賛否を議員別に公開しました。



議会改革特別委員会

今期の議会改革特別委員会は12月定例会をもって終了しましたが、改選後の議会においても「上尾市議会らしさ」を追求し続けながら、議会改革、議会活性化の更なる推進を行います。

12月14日に全員協議会が開催されました。会議では①「第5次上尾市総合計画後期基本計画について」②「上尾市地域創生長期ビジョン及び上尾市地域創生総合戦略について」を協議事項として執行部から説明がありました。議員からは「前期計画の基本理念との違いについて」「問題の総括、原因分析について」「計画の市民への周知について」など質疑、意見等がありました。

全員協議会を開催

今議会で決まった人事

人権擁護委員に

前島 百合子氏
まえしま ゆりこ

人権擁護委員 前島百合子氏の任期は、平成28年3月31日で満了となるため、同氏を再び推薦することについて意見を求められ、全会一致で異議なき旨答申しました。

平成 27 年 12 月定例会提出議案とその結果

◎閉会中の継続審査の議案 (7件)

- 議案第49号 平成26年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第50号 平成26年度上尾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第51号 平成26年度上尾市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第52号 平成26年度上尾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第53号 平成26年度上尾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第54号 平成26年度上尾市水道事業会計決算の認定について
- 議案第55号 平成26年度上尾市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

◎市長提出議案 (23件)

- 議案第72号 平成27年度上尾市一般会計補正予算 (第3号)
- 議案第73号 平成27年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)
- 議案第74号 平成27年度上尾市公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)
- 議案第75号 平成27年度上尾市水道事業会計補正予算 (第1号)
- 議案第76号 上尾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
- 議案第77号 上尾市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第78号 上尾市自転車駐車場条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案第79号 上尾市税条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第80号 上尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第81号 上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第82号 上尾市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について
- 議案第83号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第84号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第85号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第86号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第87号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第88号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第89号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第90号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第91号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第92号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第93号 公の施設の指定管理者の指定について
- 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて

◎議員提出議案 (4件)

- 議案第15号議案 上尾市議会の議決すべき事件に関する条例の制定について
- 議案第16号議案 消費税の10%への増税中止を求める意見書
- 議案第17号議案 平和安全保障関連法の廃止を求める意見書
- 議案第18号議案 地方自治を尊重し、政府に辺野古新基地の建設を強行しないこと求める意見書

◎本議会において賛否が分かれた議案

議案番号	議決結果	新政クラブ											公明党				上尾政策フォーラム			共産党		無党派						
		小川明仁	星野良行	大室尚	箕輪登	新井金作	渡辺綱一	嶋田一孝	小林守利	野本順一	田中元三郎	矢部勝巳	岡田武雄	田中守	前島るり	長沢純	道下文男	橋北富雄	伊藤実佐子	浦和三郎	町田皇介	鈴木茂	池野耕司	井上茂	平田通子	秋山もえ	糟谷珠紀	深山孝
議案第49号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第17号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第18号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※ 一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。
 ※ ○=賛成 ×=反対 □=退席 ※議長は採決に加わりません。

平成 28 年第 1 回臨時会提出議案とその結果

◎市長提出議案 (1件)

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	監査委員の選任について	原案同意 (全会一致)

市政に対する
一般質問

ここが問題
そこが
聞きたい
Q&A

12月定例会の一般質問は、12月17・18・21日の3日間行われ、13人の議員が市政全般31項目にわたって市当局の見解を求めました。また、3日間で113人の皆さんが議会を傍聴しました。一般質問の主な内容は次のとおりです(各議員の一般質問の中から1項目のみを掲載しました。その他の質問は市議会ホームページをご覧ください(2月下旬公開))。

◆ 消防・防災



上尾政策フォーラム
浦和 三郎

雑居ビル火災の対応は

問 平成27年10月に広島市で発生した火災は、雑居ビルでの火災と報道された。雑居ビルとはどのような建物を指し、この火災後に、市はどのような対応を行ったのか伺いたい。また、市内で発生した飲食店火災の件数、出火原因について伺いたい。さらに、立ち入り検査のポイントや、法令違反が確認された場合の対応と住民への公表について伺いたい。

答 消防法では、雑居ビルの定義が無く、複数の用途が入る建物は複合用途防火対象物として区分し

ている。広島市で発生した火災の建物の用途は飲食店であった。市は、総務省消防庁の通知に基づき、

飲食店のうち木造建築物で2階以上に飲食店の用途があり、自動火災報知設備の設置義務のあるものについて立ち入り検査を行った。市内の飲食店火災は、過去5年間で7件あり、出火原因の多くは、コンロにかけた鍋の放置であった。飲食店への立ち入り検査では、防火管理や消防設備の維持管理の他、特に厨房設備など火気使用設備やその周囲の状況確認をポイントとしている。法令違反が確認された場合の対応は、改修計画報告書や写真で確認し、現地での確認が必要な違反は、現地確認を行っている。また、法令違反については情報を公表したことはないが、市民に危険を及ぼす恐れのある重大な違反が継続している建物を公表

する制度について、検討を始めている。
〓その他の質問〓
・西口駅前整備



無会派
深山 孝

新型防災ラジオの導入は

問 防災行政無線が聞き取りにくいという話は常に耳にする。以前、モニターとして事務所に配付したアナログ式の防災ラジオも、鉄筋コンクリート造の団地などでは聞こえないとの報告がある。そこで、茅ヶ崎市で導入している新型防災ラジオを有償であっせんすることについて、市の見解を伺いたい。

答 茅ヶ崎市で導入している新型防災ラジオは、東京テレメッセ(株)と茅ヶ崎市が共同開発したものである。ポケベル波を利用して防災情報を受信するラジオで、屋内でも電波を受信しやすい特性があり、団地やマンションなどの気密性の高い住宅でも受信できるメリットがある。しかし、操作面では、デジタル防災行政無線と連動していないため、情報発信の際にそれぞれの機器ごとに操作しな

ければならず、迅速性という点において課題がある。また、システム導入、運用費用、ラジオの販売費用の他、購入者にも通信料の負担が発生することから、費用対効果を十分考慮し、自主防災会などの団体にも意見を伺いながら、導入について検討していきたいと考えている。



新型防災ラジオ

災害時の応急修理対策を



上尾政策フォーラム
池野 耕司

問 内閣府が公表した南海トラフ巨大地震の予測では、耐震性の古い住宅などを中心に238万60

00棟の建物が全壊または消失するとのことであった。そこで、万が一、被災した場合の住宅応急修理制度について伺いたい。また今後のこの制度に関する市の見解を伺いたい。

答 住宅の応急修理制度は、災害救助法に基づき実施されるものである。災害により住居が大規模な被害を受け、そのままでは居住できないが応急的に修理すれば居住可能で被災者の資力が乏しい場合に自治体が必要最低限の修理を行う制度である。住宅被災者からの申し込みに応じ、市町村は応急修理を行う業者のあっせんを行い、工事完了時に費用を限度額まで直接支払うものである。この制度により、住宅が被害を受けても、被災者ができる限り自宅で生活を続けながら改修を行うことができるので、避難所の早期解消の面でも有効であり、被災者が地域にとどまり、復興を進める足がかりを確保できるというメリットもある。市では現在、応急修理制度に関する協定を結んでいる団体はないが、今後、市内のさまざまな団体との協定締結を検討していきたい。

その他の質問
・公共サービスの充実について

◆くろく



公明党上尾市議員
道下 文男

ぐるっとくんは1時間に1本の運行を

問 市内循環バスぐるっとくんの路線については、これまで路線の拡大、充実を図ってきた。今後は市民の要望に応じた効率的で効果的な路線の見直しについて検討していく必要がある。今回の再編で、路線は69便から96便に増えるが、市民要望には、まだほど遠い。財政的にも、かなり厳しいと思うが、自主財源の確保をしながら、1時間に1本の運行の実現をぜひ決断をしていただきたい。さらに2年位を目標に抜本的に改正することを提案するが、市の見解を伺いたい。

答 平成10年に運行を開始したぐるっとくんは、年間45万人を超える利用者があり、市の主要な公共施設として位置付けられている。今回の再編により、市民が利用しやすくなることを望んでおり、地域公共交通活性化協議会では、再編の効果について、詳細に検討を

行う予定である。提案された1時間に1本の運行などの課題を踏まえて、できる限り改善し、持続可能な公共施設等交通網の形成に推進していきたい。

その他の質問

・障がい福祉施策について

◆まちづくり



日本共産党
上尾市議会議員
秋山 もえ

丸山公園の大池改修とトイレの早期洋式化は

問 「平方くらしを語る会」では、平成27年10月に上尾丸山公園利用者へのアンケートを実施した。その結果、上尾丸山公園大池改修計画の中に、大池の3分の1を縮小する内容があることを知らない人は約90%で、大池を現状の大きさのまま残し水質を改善して欲しいという人は約70%であった。この市民の声を市はどのように受け止め、今後、計画の見直しを検討するのか伺いたい。また、同公園は、市重要な観光資源であるので、早急にトイレの洋式化を望むが、今後の計画について伺いたい。

答 大池を現状のまま残して欲し

いという意見があることは承知している。今後の計画については、平成28年4月に大池の改修計画に関する項目を追加したアンケートの実施を予定しており、その中でいただいた意見は、基本設計の中で慎重に検討していきたい。また、トイレについては、平成27年度に南口トイレを洋式化し改修した。平成28年度以降は、中央トイレ、北口トイレ、管理事務所トイレの順で改修する計画であり、平成30年度までの3カ年で設置したいと考えている。

その他の質問

・道路幅が4メートル未満でも整備をすすめて

・国保税の一世帯一万円引き下げを



上尾丸山公園の大池



新政クラブ
野本 順一

危険な道路の安全対策は

問 市は、高度成長期に東側から開発が進み、拡幅工事や生活道路の整備が行われてきた。その中には危険な交差点や朝夕混雑する道路もある。上尾宿交差点から西にある自動車板金店付近の交差点では、頻繁に交通事故が起きている。この交差点の事故状況と信号機設置の要望について伺いたい。また、上尾蓮田線と第二産業道路交差点が予定されている原の前交差点は、接続する道路が複雑であり、交通事故も起きているが、安全対策について伺いたい。

答 上尾警察署によると、上尾宿交差点から約300m西にある交差点での事故の状況は、3年間で人身事故が10件、物損事故が26件で、死亡事故の発生は、過去10年間、無かったとのことである。信号機を設置要望については、地元の要望を踏まえ、適宜、上尾警察署に要望している。また、原の前バス停の交差点は、県道上尾蓮田線に市道6路線が接続する変則的

な交差点である。この交差点は、県道に滑り止め舗装が施工されており、市では平成27年6月に接続する市道2路線に対して注意喚起を促す路面標示を施工している。

その他の質問

- ・大規模学童保育について
- ・子育て環境について
- ・市内商店や企業について



上尾宿交差点から西にある交差点

健康・福祉



公明党上尾市議員
前島 るり

生活困窮者支援と若者の進学支援の充実を

問 増加する生活保護費の対策と

して「くらしサポート相談窓口」が設置されたが、その具体的な支援について伺いたい。また、高齢や健康面の問題で働けない生活保護受給者への配慮は重要であるが、稼働年齢で、働く意欲がある人への支援も重要である。市の支援対策を伺いたい。

答 「くらしサポート相談窓口」では、相談内容に応じて就労支援などを行う自立相談支援事業や離職で住宅を失う恐れのある場合の住居確保給付金事業などを行っており、支援方針を作成し、関係機関との連携を図っている。また、社会生活の自立を促すためにボランティア活動など場の提供も必要と考えており、今後、地元企業や介護福祉施設などの求人要望を把握し、関係機関との連携を強化していきたい。

また、入学準備金・奨学金貸付条例施行規則については、平成27年度に改正を行い、申請時期を従来の1月上旬に加え、10月上旬を設定した。

政策



日本共産党
上尾市議会議員
平田 通子

平和を発信する事業の推進を

問 非核平和都市宣言30年記念の平和コンサートが昨年8月に文化センターで行われた。たくさん子ども達や市民が参加し、平和の歌の合唱やピアノコンサートが実施され、多くの人が原爆パネルの展示を見学した。この事業の経費、果たした役割の評価を伺いたい。また、非核平和を発信する平和事業、戦争のない平和な社会を求め姿勢を市民や世界に向けてアピールする事業を、市民と一緒に続けることが必要だと考えるが、市の見解を伺いたい。

答 戦後70年、非核平和都市宣言から30年の節目として、平和コンサートを開催した。来場者アンケートでは「子どもたちの朗読、合唱が素晴らしかった」「ピアノコンサートに感動した」「平和の大切さ、尊さを感じた」「このように平和を振り返り見つめ直すことは大事だと思う」など、多くの皆

問 図書館本館の移転新築は、単

図書館本館の移転新築は



日本共産党
上尾市議会議員団
糟谷 珠紀



平和コンサートの様子

様から好評をいただいた。次代を担う子どもたちに、戦争を二度と繰り返さないよう伝え、市民と平和の大切さを実感し、恒久平和を願うコンサートとして目的を達成できたと考えている。今後も、いろいろな方々の協力をいただき、平和事業を継続していきたい。

〜その他の質問〜

- ・生涯学習の充実
- ・自衛隊関連の広報について

なる図書館ということだけではない。上尾のまちづくりや行政と市民との関係性など議論を深めていく上で大事な機会であり、私たちが住む上尾市を見つめ直すいい機会である。図書館行政をさらに充実させたい。だからこそ図書館とはどうあるべきか、税金の使い方や優先順位について、もっと議論を尽くす必要がある。今の本館より図書館部分が狭いのであれば、市民は、上平でなくてもいいと考えている。なぜ上平なのか伺いたい。また、現本館の今後について、いつ方針を出すのか伺いたい。

答 図書館の建設候補地の選定については、現図書館の位置や駅周辺、その他多くの土地を検討した。市民の要望に込えられる施設の規模や市民の利用を考え、確保できる敷地の法的制限や駐車場確保の問題など、総合的に判断した。上平公園西側の土地は、上尾駅から自転車ですぐ、民間バス通りに隣接し、北上尾駅から約1.4 kmで徒歩18分の位置である。本館の建て替え移転により、上尾地区の図書館機能が低下することから、上尾地区内には何らかの補完が必要と考えている。今後は、公共施設マネジメントの中で総合的に検討

し、基本設計と併せてスケジュールも検討していく。

〜その他の質問〜

- ・働きながら子育てしやすい環境整備の促進を

問 ますます進む高齢化社会で、福祉の分野での支出が増大する中、(仮)上尾市中央図書館建設費は、大変な財政的支出になると思われる。今後の市の財政状況に影響はないか伺いたい。

答 図書館の建設に当たっては、財政負担の年度間調整や住民負担の世代間公平を図るため、市債を活用することを検討している。これまで、市民に必要な大規模事業を実施しながらも、プライマリバランス(市債の返済以外の支出と市債発行を除いた収入との収支状況)を考慮した借り入れに努め、平成26年度末における全会計の市債残高は、ピーク時と比較して、約126億円圧縮した。今回の図書館建設についても、公共施設マネジメントの考え方に基

図書館建設費の市財政への影響は



上尾政策フォーラム
鈴木 茂

問 新図書館建設について、市民の関心が非常に高まっていると実感する。検討段階ということですが、内容が明らかにならないが、建築規模など施設全体の像や、平成27年度に発注した基本設計の仕様について伺いたい。

新図書館の基本設計は



上尾政策フォーラム
井上 茂

き、今後、見込まれる公共施設の建設事業と実施時期などについて調整を図り、安定的な財政運営を行っていきたいと考えている。

〜その他の質問〜

- ・上尾市を教育の町としてブランド化するために
- ・地域の活性化について

議会を傍聴してみませんか

議会は公開となっていますので自由に傍聴することができます。議会開会中に市役所議会棟5階の傍聴ロビーまでお越しください。議会の日程など詳しくは議会事務局へお問い合わせください。
⇒議会事務局 (Tel 775-9467)

答 基本設計では、施設の詳細は確定していないが、基本構想に沿って、延べ床面積は4000〜5000㎡程度で検討している。基本設計の仕様については、図書館や富士見小学校内にある子どもの読書活動支援センター、青少年センターの機能を持つ複合施設を建設することとしている。また、周辺環境に配慮すること、できる限り多くの駐車場や駐輪場を整備すること、施設総合管理計画の方針と合わせることを示している。

なお、それぞれの施設をどの階に配置するか、どのような形状、面積にするのかなど、施設としての魅力性、図書館としての機能などを総合的に検討しながら、現在進めているところである。

〜その他の質問〜

- ・特別支援教育について



新政クラブ
星野 良行

商工会館に関する市の対応は

問 平成27年10月、商工会館に関する要望書が市に提出された。内容は①商工会議所創立50周年にあたり、市の担当部署との合同検討



文化センターに併設している商工会館(左側)

委員会の立ち上げ支援について②文化センターの大規模修繕工事における商工会館の最善かつ最適な対応策を講じ、関係機関と対策委員会(会議)の設置について―であるが、これらの要望に対する市の対応について伺いたい。

答 商工会館の施設は、市の公有財産であることから、施設の更新や耐震診断、それに伴う修繕工事などには、上尾市公共施設等総合管理計画における公共施設マネジメントの方針や、上尾市市有建築物耐震化年次計画などに基づき実施する予定である。しかし、施設の維持補修に関して緊急性が生じた場合には、他の施設や財政状況を踏まえて関係各課と協議し、総

合的に判断する必要があると考えている。引き続き商工会議所との連絡調整を行っていききたい。また、文化センターの大規模修繕工事に伴う商工会館や周辺環境への安全配慮については、関係各課や施工業者などに対し最善の注意を図るよう周知徹底を図りたい。

〜その他の質問〜

- ・アップピースマイル商品券について
- ・農業の振興施策について



新政クラブ
田中 元三郎

文化センターの工事内容と休館中の代替施設は

問 文化センターの大規模改修事業は、開館以来40年以上が経過した建物の延命化と耐震補強を行うもので、設備の老朽化の改修など公共施設マネジメントにもつながる事業であると考えている。今年度実施計画が進められているが、工事内容、工事期間について伺いたい。また、施設が利用できない期間、代替えとして、どのような施設を予定しているのか伺いたい。

答 文化センターの大規模改修事業は、耐震工事として、鉄骨枠付きブレースの設置などによる構造

上の補強とともに、ホール天井やエレベーターの耐震対策を実施する。また老朽化対策としては、リハーサル室や楽屋を拡充するなど利便性を考慮したりリニューアル工事を予定している。工事期間は平成28年8月〜平成29年7月で、その後、点検調整などを経て平成29年9月にはリニューアルオープンできる予定である。代替施設としては、コス上尾、公民館、近隣自治体の類似施設を考えている。

〜その他の質問〜

- ・大谷地区の基盤整備について
- ・市民の安全な暮らしについて

中央小の生徒たちが 議場を見学



職員の説明を聞く生徒達

中央小学校の小学2年の生徒達が「町たんけん」で、市役所議会棟を訪れ、傍聴席から議場を見学しました。

(平成27年11月19日)



3月定例会日程(案)

2月 25日 開会
 3月 2日 質疑、委員会付託
 3日・4日 委員会
 (総務、都市整備消防)
 7日・8日 委員会
 (文教経済、健康福祉)
 9日,10日,11日,14日,17日
 一般質問
 22日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定
 しています。

委員会活動 H27.10.16~H28.1.15



▲健康福祉常任委員会の様子



▲文教経済常任委員会の様子

*次回の3月定例会
 は、2月25日(木)に
 開会の予定です。

請願、陳情、要望の提出
 期限は、2月19日(金)まで
 となります。

上尾市議会ではインター
 ネットを利用した議会中継
 (ライブおよび録画)を行って
 おります。

詳しくは、議会事務局
 (☎775-9467)へお問い
 合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

議会報編集委員会

委員長 斎藤 哲雄
 副委員長 鈴木 茂
 委員 新道 龍一
 委員 田中 一崇
 委員 尾花 瑛仁
 委員 小川 明仁
 委員 戸野部直乃
 委員 池田 達生

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	10/22	・ 所管事務調査「公共施設マネジメント推進事業 について」
	12/15 1/8	・ 12月定例会提出議案8件を審査 ・ 正副委員長の互選
文教経済 常任委員会	12/16 1/8	・ 12月定例会提出議案5件を審査 ・ 正副委員長の互選
都市整備消防 常任委員会	12/15 1/8	・ 12月定例会提出議案5件を審査 ・ 正副委員長の互選
健康福祉 常任委員会	12/16 1/8	・ 12月定例会提出議案7件を審査 ・ 正副委員長の互選
議会運営委員会	12/9	・ 議会運営について協議
	12/14	・ 議会運営について協議
	12/17	・ 議会運営について協議
	12/25	・ 議会運営について協議
	1/8	・ 正副委員長の互選及び議会運営について協議
議会改革 特別委員会	12/10	・ 議会改革の最終報告について ・ 上尾市議会の議決すべき事件に関する条例の制 定について
議会報編集委員会	10/19	・ 「あげお議会だよりNo173」の内容について協議
	12/14	・ 「あげお議会だよりNo174」の内容について協議
	1/8	・ 正副委員長の互選及び「あげお議会だより No175」の内容について協議